

報道関係各位

2019年7月17日

参加無料！親子で参加できる多摩地域最大級の科学イベント 工学院大学科学教室を8月24日(土)・25日(日)に開催

～ 実験や体験・工作をととして“科学の面白さ”を体験 ～

工学院大学(学長:佐藤 光史、所在地:東京都新宿区／八王子市)は、2019年8月24日(土)・25日(日)の2日間にわたり「第26回 工学院大学わくわくサイエンス祭 科学教室」を八王子キャンパスで開催します。科学教育の普及を目的とした社会貢献事業で、様々な分野の演示を用意した学生・生徒が説明して、“科学の面白さ”を子ども達に伝えます。

【本件のポイント】

- 「工学院大学わくわくサイエンス祭 科学教室」を2019年8月24日(土)と25日(日)の2日間、工学院大学八王子キャンパスで開催。
- 毎年7,500人以上が来場する多摩地域最大級の科学イベントで、今年で開催26回を数える社会貢献事業。87の演示テーマを用意し、ほとんどが当日参加可能で、未就学児から参加できるテーマも多数あり。
- 各演示テーマを企画・運営する学生・生徒はコミュニケーション能力が磨かれ、参加する子ども達に“科学の面白さ”を伝えます。



「ミニチュアハウスを作ってみよう」昨年度実施の様子

【本件の概要】

2019年8月24日(土)と25日(日)の2日間、工学院大学八王子キャンパスで「第26回工学院大学わくわくサイエンス祭 科学教室」を開催します。実験や体験・工作をととして、子どもたちに“科学の面白さ”を伝えることを目的に、1994年から工学院大学の社会貢献事業として始まりました。先生役として演示を担当する学生・生徒たちにとっては、企画・運営や教える側を担うことで、企画力・技術力・コミュニケーション能力を高める良い機会となっています。子ども達は、“大学生・中高生のお兄さんお姉さん”に気軽に質問でき、科学への興味を伸ばすことが期待されます。また、教育連携校(高等学校)からの参加も年々増え、今年は東京都立多摩科学技術高等学校が初参加します。

第26回工学院大学わくわくサイエンス祭 科学教室 概要

- | | |
|--------|---|
| 開催日時 | : 2019年8月24日(土)・25日(日) 10:00-16:00 雨天決行 |
| 会場 | : 工学院大学八王子キャンパス および 附属中学校・高等学校キャンパス
(東京都八王子市中野町 2665-1) ※ご来場には公共交通機関をご利用ください。 |
| 対象 | : 未就学児 から 一般 まで |
| 費用・予約 | : 参加無料、事前予約不要(一部演示テーマは事前申込制、詳細はホームページ参照) |
| ホームページ | : https://www.kogakuin.ac.jp/science/ |
| その他 | : 数多くのテーマに、自由に参加できます。
薬品を使った実験や、器具の扱いに注意を要するテーマがありますので、小学校低学年以下のお子様は保護者同伴でご参加ください。 |
- 【主な演示テーマ】(予定) 熱気球を作って、あげてみよう！ / ミニチュアハウスを作ってみよう / スライム作り
小麦粉粘土で遊ぼう！ / 小さな雷を見てみよう！ 等、全 87 テーマ

<本件に関するお問い合わせ>
 工学院大学「科学教室」事務局
 担当:張ヶ谷・青木

TEL: 042-628-4835 / e-mail: ksec@sc.kogakuin.ac.jp

<取材に関するお問い合わせ>
 学校法人 工学院大学 総合企画部広報課
 担当:堀口・樋口・松本

TEL: 03-3340-1498 / e-mail: gakuen_koho@sc.kogakuin.ac.jp